



## 研究部会報告

### ● アルゴリズムと最適化 ●

・第10回

日時：3月8日(土) 14:00~18:20

出席者：25名

場所：筑波大学第三学群K棟102室

テーマと講師：

(1)「統計的機械翻訳システムにおける最適化問題」

山本幹雄 (筑波大学)

大規模な対訳データベース、数理統計を用いる統計的機械翻訳の概要と最近の研究成果が紹介された。翻訳のための確率モデルとパラメータ推定手法、翻訳精度を左右するデコーダの詳しい解説が行なわれた。膨大な翻訳候補から最適な結果を探索するデコーダとして、組合せ最適化アルゴリズムが注目されているとの報告があった。

(2)「カオスニューロダイナミクスを用いた組合せ最適化」

池口 徹 (埼玉大学)

ヒューリスティクスには局所最適解の改善に難点があるが、これをカオスダイナミクスのもつゆらぎの導入によって解決する方法が紹介された。ニューラルネットワークで実現したヒューリスティクスをカオスダイナミクスで制御することにより、大規模な組合せ最適化問題も高精度で処理できることが計算実験の結果とともに報告された。

(3)「劣モジュラ関数の最小化」

岩田 覚 (東京大学)

凸関数の離散版に相当する劣モジュラ関数の最小化に関し、積や商の演算を含まない組合せ的アルゴリズムの最近の研究成果が紹介された。これらの手法を融合し、従来の計算量を台集合の大きさのオーダーだけ改善する新たな多項式時間アルゴリズムも提案され、他の組合せ的アルゴリズムとともに計算機実験の結果が報告された。

### ● COM・APS(先進的スケジューリング) ●

・第20回

日時：3月27日(木) 18:00~20:00

出席者：33名

場所：青山学院大学青山キャンパス総研ビル9階第16会議室

テーマと講師：

「コンポーネントによる生産スケジューリングシステムの構築」

浦野幹夫 (フレクシェ)

本講演では、「フレクシェ・コンポーネント」と呼ばれるスケジューリング支援プラットフォームの紹介を行った。これはパッケージソフトとカスタメイドソフトの両者の長所を取り込むことによって、予め様々な部材を用意しつつ、GUIや外部プログラムとの連携可能なインターフェースを提供することで、ユーザの要望をできる限り満たすシステムである。

### 会 合 記 録

4月4日(金)	庶務幹事会	7名
4月11日(金)	理事会	14名

### 第7回理事会議題 (15-4-11)

総会議案の件

第6回理事会議事録の件

春季支部長会議議事録の件

平成15年度臨時総会議事録の件

入退会承認の件

第49回シンポジウム収支決算の件

2003年春季研究発表会収支決算の件

2003年秋季研究発表会予算(一部修正)の件

会計処理規定当面の運用の件

支部総会報告の件

「横断型基幹科学技術研究団体連合」規約案の件

FMES/JABEE 審査委員会委員推薦の件

倫理規定(英文)の件

OR学会運営組織見直しを検討するWGの発足の件

HPに関する件